

クランプの強度資料

⚠ 注意

- ① クランプの締付力（トルク）は350kgf・cm（3430N・cm）が適当です。
- ② 緊結部に純粋なすべりに近い荷重がかかる状態のときには、すべり止め用捨クランプを使用してください。
- ③ 直交型クランプの回転方向に荷重がかかると、リベットが破断し易いので直交型クランプを単独で使用しないでください。

●クランプの許容荷重

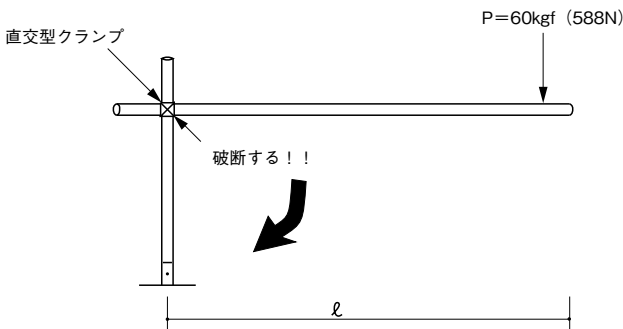
品 名 ・ 規 格	許 容 荷 重	備 考
直 交 ク ラ ン プ	500kgf(4.9kN)	異 径 型 ク ラ ン プ も 同 一
自 在 ク ラ ン プ	350kgf(3.43kN)	
V F O 6 1 7 用 直 交 ク ラ ン プ	250kgf(2.45kN)	(社) 仮 設 工 業 会 認 定 基 準 外
V F O 6 1 7 用 自 在 ク ラ ン プ	200kgf(1.96kN)	
ス ー パ ー ク ラ ン プ (直 交 ・ 自 在)	900kgf(8.8kN)	

●クランプの構造基準（仮設工業会認定基準）

種 類	締付トルク	荷 重	変 化 量	締付トルク	引張強度
直 交 型 ク ラ ン プ	350kgf・cm (3,430N・cm) 及び	0～1,000kgf (0～9,810N)	10mm以下	450kgf・cm (4,410N・cm)	1,500kgf以上 (14,700N以上)
自 在 型 ク ラ ン プ	450kgf・cm (4,410N・cm)	50～750kgf (490～7,350N)			1,000kgf以上 (9,810N以上)

48.6φの鋼管と42.7φの鋼管を結合するクランプ（異径型のクランプ）も性能は直交型又は自在型によりそれぞれ上の表と同じです。

参考 直交型クランプの単独使用時に於けるモーメントによる破断



ℓ	1.0m	2.0m	4.0m	6.0m
単 管 質 量	2.73kg	5.46kg	10.92kg	16.38kg
P	60kgf (588N)			
クランプにかかる 曲げモーメント	6,000kgf・cm (58.8kN・cm)	12,000kgf・cm (117.6kN・cm)	24,000kgf・cm (235.2kN・cm)	36,000kgf・cm (352.8kN・cm)

リベットの破断は6,000kgf・cm（58.8kN・cm）で起ります。